

日田市一般廃棄物処理基本計画のうち「第 3 部 食品ロス削減推進計画(案)」、「第 4 部 生活排水処理基本計画（案）」について（概要）※詳細は概要版及び計画参照

1. 目的・理由

令和 6 年度に市の一般廃棄物処理の現状や課題、廃棄物をめぐる社会・経済情勢などを踏まえ、現行の日田市一般廃棄物処理基本計画（第 1 部 計画の基本的事項・第 2 部 ごみ処理基本計画）（以下「基本計画」）の見直しを行い、長期的、総合的観点に立った新たな計画を策定しました。

この基本計画では、バイオマス資源化センターでの「生ごみの資源化」を見直すことに伴い、各家庭での生ごみ堆肥化容器の普及を推進し、令和 9 年度以降、最終的に処理できなかった生ごみを清掃センターで焼却処理することとして、ごみの資源化や減量化に係る具体的な推進施策や、目標値を明記し、今後 10 年の基本的な方針を示しました。

令和 7 年度は基本計画のうち、市民自らが生ごみを減らす行動を積極的に推進していくために、「第 3 部 食品ロス削減推進計画」を策定し、今後は基本計画に含め、一体的に食品ロス削減対策に取り組んでいきます。また、生活排水処理に係る課題の解決及び目標達成の実現を図るため「第 4 部 生活排水処理基本計画」を併せて策定します。

2. 内 容

（第 3 部 食品ロス削減推進計画）

第 1 章 計画策定の趣旨

1. 背景と目的
2. 食品ロスとは
3. 本計画の適用範囲

第 2 章 食品ロスの現状

1. 食品ロス発生状況

第 3 章 食品ロス削減に関するアンケート調査結果

1. 食品ロスの発生頻度
2. 食ロス削減の取組

第 4 章 食品ロスの課題

1. 家庭系食品ロス
2. 事業系一般廃棄物食品ロス

第 5 章 食品ロス削減推進計画

1. 基本理念及び基本方針
2. 食品ロス削減推進のための関連法令、計画
3. 国の関連計画
4. 大分県の関連計画
5. 数値目標

6. 施策の方向性

7. 各主体の役割

(第4部 生活排水処理基本計画)

第1章 生活排水処理の現状と課題

1. 生活排水処理の経緯

2. 生活排水処理の現状

3. 生活排水処理の課題

第2章 生活排水処理計画

1. 生活排水処理の目標数値

2. 基本理念

3. 基本方針

4. 生活排水処理の将来推計

5. 処理主体

6. し尿及び浄化槽汚泥の処理計画

7. その他

3. 施行予定日

令和7年11月1日